

神戸市会議員（中央区）

# 平木ひろみ



## 市会報告

✉ hiromi-hiraki@minshin-kobe.jp  
 URL <http://www.hirakihiromi.com>  
 携帯 090-6208-1313

民進こうべ政策議員団：〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

### 神戸港開港150年

2017年1月1日に神戸港開港から150年を迎えました。日本が鎖国をやめ外国に向けて港を開くことになり、神戸港も開港し、兵庫津の東隣（今の海岸通の北）に外国人が住む居留地を造りました。居留地の西隣には南京町ができ、徐々に会社・事務所を居留地に置き、坂の上に住む人が増え、北野異人館街が形成されていきました。

1963年には、パイプ鋼材で造られた世界初の神戸ポートタワーが完成しました。鼓のような美しい形は「鉄塔の美女」と呼ばれ、今も神戸のシンボルです。

1967年、摩耶ふ頭に日本で初めてのコンテナ船が入港し、世界各国から神戸港に入港するようになり、1976年にはコンテナ取扱個数が世界2位になりました。1995年の阪神淡路大震災で壊滅的な被害を受けましたが、2年で全面復旧を果たしました。現在は北米・欧州・東南アジアなどの各港と結ばれ、震災発生前のコンテナ取扱個数まで港勢が戻っています。

2010年に神戸港は大阪港とともに「阪神港」として、国から「国際コンテナ戦略港湾」に選ばれ、世界につながる西日本の玄関口と位置づけられました。岸壁の水深を16メートルにしたり、クレーンのアームを63メートルに長くしたり、年々大型化するコンテナ船への対応を進めています。

開港150年を記念して、メリケンパークの全面改装オープンに引き続き、様々な行事が計画されています。7月には国内外の帆船が神戸港に集結します。

今年の神戸港をご注目ください。

5月	開港150年記念式典
7月	海フェスタ神戸
8月	みなとこうべ海上花火大会15,000発
9月	「港KOBE芸術祭」 9月16日 ~10月15日 秋の食イベント 9月17日・18日

イベントの詳細は

神戸開港150年

検索

<http://www.kobepo150.jp/>

### 博物館・美術館のあり方

美術館も対象にした博物館法では、「入館料等は徴収してはならないが、やむを得ない事情がある場合は対価を徴収してよい」とされています。



1960年に採択されたユネスコ勧告でも、観覧料はできるだけ無料とすべきこと、常時無料でない場合は、1週間に1日相当は無料にすること、低所得者・大家族には観覧料を免除すべきことが謳われています。

文化創生都市を標榜する神戸市として、市民共有の財産である芸術文化に触れる機会を少しでも多く作り、心豊かな次世代を育てるために、知恵と工夫で博物館、美術館の定期的な無料開放、まずは月1回の無料化に取り組むこと、定休日にも特別開館日を設けることなどを検討すべきではないでしょうか。

### 人材を呼び込む新たな誘致策

神戸市が国際都市として、グローバルに国内外から多くの企業・人材を呼び込むまちになるには、「神戸の暮らしやすさ」の魅力の発信が欠かせません。

神戸経済の活性化や市内での新たな雇用創出に向けた様々な取り組みにおいて優秀な人材の獲得競争が激化する中、国内人材に限らず、外国人研究者や外国企業を神戸に惹き付けるためには、企業に対する移転優遇措置や、優れた研究環境の提供や起業支援のみならず、多くの外国人学校を擁する多様な教育環境や、外国人に適した居住環境、恵まれた自然の情報などを英語で提供し、「神戸の暮らしやすさ」を打ち出して外国人とマッチングできる仕組みづくりを進める必要があるのではないかでしょうか。

### 神戸には「日本初」がいっぱい！

神戸発祥のものというと何を思い浮かべますか？

神戸には、神戸で生まれた文化だけでなく、外国から神戸に伝わり、神戸で育まれ全国に広まったものもたくさんあります。

- ラムネ製造（レモネード）
- パーマ（神戸に上陸）
- 豚まん（豚肉饅頭）
- カラオケ（弾き語りから）
- ゴルフ（六甲山）
- 水族館（水産博覧会の和楽園）
- マラソン（湊川⇒新淀川西成大橋）